

県民参加の森林づくり公募事業

県民の皆様の豊かな発想を施策に反映するとともに、県民の皆様が自発的に取り組む森林の利活用等の活動を支援することで、森林に対する県民参加の具体化を図るため、広く県民の皆様からの事業提案を募集します。

1 ポイント

「森林環境税」が目指す、「森林環境の保全」と「森林と共生する文化の創造」を県民と一体となって推進するため、県として取り組む森林環境税事業としてふさわしい施策を、広く県民から公募します。

また、県民参加の具体性を確保し、県民の自発的な活動を促進するため、県民自らが企画・立案・実行する活動を公募し、補助するほか、補助した事業については、他の県民にも波及するよう制度化するとともに、必要に応じて県としての施策化を検討します。

2 事業概要

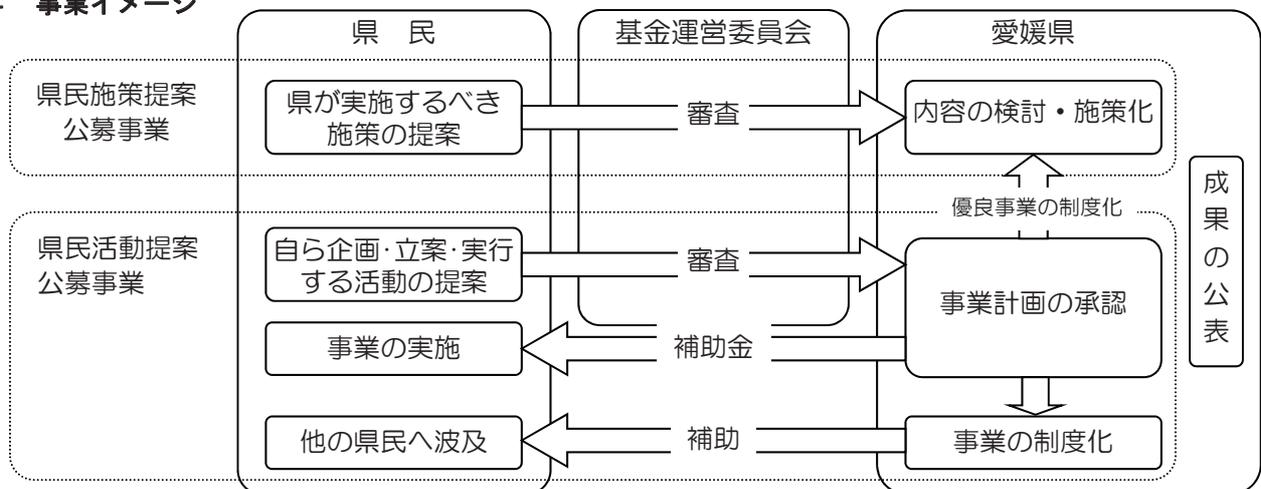
愛媛県森林環境保全基金公募事業募集要領に基づき、以下のとおり県民からの事業提案を募集します。

(1) 県民施策提案公募事業	【事業概要】 森林環境税を財源として県が実施すべき施策を広く県民から募集し、審査・検討のうえ、県実施事業としてふさわしいものについて施策化を検討する。
(2) 県民活動提案公募事業	【事業概要】 森林環境税の趣旨に即し、県民が自ら企画・立案・実行する活動を広く募集し、審査・選定のうえ、適当と認めるものについては、事業実施に要する必要最小限の経費に対し、補助金を交付する。 【対象となる事業の概要】 ◆森をつくる活動：放置森林、放置竹林、里山林等の整備活動等 ◆木をつかう活動：木材利用推進活動、木工広場の開催等 ◆森とくらす活動：森林環境教育、森林保全活動、森林ボランティア活動等 【補助率】 事業費 500 千円以下の部分 10/10 以内 事業費 500 千円を超える部分 1/2 以内 ※ただし 1 件あたり補助額 1,250 千円を上限とする。

3 事業選定

事業の選定は、愛媛県森林環境保全基金運営委員会及び県による審査・検討のうえ、決定します。

4 事業イメージ



5 令和4年度実績

○県民施策定案公募事業

施策提案 0件

○県民活動提案公募事業

(1) 実績額 13,184千円(実績)

(2) 実施内容

合計48件の応募があり、愛媛県森林環境保全基金運営委員会及び県において厳正に審査のうえ、48件を採択し、実施されました。

(単位:千円)

項目	事業区分	要望			採択			実績		
		件数	補助対象事業費	補助要望金額	件数	補助対象事業費	補助金額	件数	補助対象事業費	補助金額
森をつくる	間伐	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	植栽	4	1,516	1,493	4	1,420	1,397	4	1,403	1,375
	竹林整備	7	1,641	1,604	7	1,541	1,537	7	1,161	1,088
	里山整備	8	2,706	2,704	8	2,664	2,661	8	2,399	2,373
	小計	19	5,863	5,801	19	5,625	5,595	19	4,964	4,836
木をつかう	木材普及	1	500	499	1	500	499	1	500	499
	木工	12	4,301	4,231	12	4,128	4,106	12	3,841	3,815
	小計	13	4,801	4,730	13	4,628	4,605	13	4,341	4,314
森とくらす	環境教育	12	4,327	4,278	12	3,730	3,691	12	3,023	2,989
	森林体験	1	370	370	1	370	370	1	370	370
	炭焼	3	712	711	3	712	711	3	692	675
	小計	16	5,409	5,359	16	4,812	4,772	16	4,086	4,034
合計	48	16,073	15,890	48	15,064	14,972	48	13,390	13,184	

※経費は千円単位としているため、端数処理の関係から、合計が一致しない場合があります。

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(森をつくる) 竹林整備

整理番号 1

事業名	竹林整備及び森林保全整備推進事業
事業主体名	特定非営利活動法人 倫理生活指導センター
代表者名	会長 井上 富男
事務局住所	四国中央市寒川町 738-1
連絡先	担当者名：加地 英則 電話：090-2892-0377
実施箇所	四国中央市
事業の概要	荒れた竹林内部の整備やスギ・ヒノキ林の不要なものを伐採し、不法投棄の空き瓶や缶を撤去したところ、見違えるように明るくなった。また、お遍路さんが休憩できるようベンチを作製し山主に寄贈した。
事業費	事業費：182,059円 補助金額：170,000円
活動状況	活動回数：10回 参加延べ人数：90人
	

(森をつくる) 里山整備

整理番号 2

事業名	「えんとつ山」里山整備事業
事業主体名	えんとつ山倶楽部
代表者名	代表 直野 菅男
事務局住所	新居浜市宮原町 11-12
連絡先	担当者名：妻鳥 俊彦 電話：090-3183-8922
実施箇所	新居浜市
事業の概要	12年にわたる里山開発整備により、県内外からの視察や歴史体験登山者が増加している。ゴミがほとんどなく、みんなが笑顔で挨拶を交わす里山に生まれ変わった。市内各所からのえんとつ可視調査や、地元連合自治会との高木の伐採を実施し、メンバー高齢化対策にもなった。地元県立高校のフィールドワーク授業も継続している。
事業費	事業費：310,469円 補助金額：295,000円
活動状況	活動回数：16回 参加延べ人数：284人
	

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(森をつくる) 里山整備

整理番号 3

事業名	別子山スローな森づくり事業
事業主体名	別子山地域の未来を考える会
代表者名	会長 和田 輝世伸
事務局住所	新居浜市別子山甲 303
連絡先	担当者名：伊藤 幸男 電話：090-4509-8836
実施箇所	新居浜市
事業の概要	森林の働きを活かした地域の活性化という演題で講演会を開催し、森の大切さを考えることができた。また、森林整備の中期段階として、苗木の植え付けやカブトムシの養殖準備を行った。新型コロナウイルス感染状況から一般参加者の募集を十分には行えなかったが、次年度以降に結び付けるため主催者で予定の事業はほぼ完了できた。
事業費	事業費：233,698円 補助金額：230,000円
活動状況	活動回数：5回 参加延べ人数：68人
	

(森をつくる) 竹林整備

整理番号 4

事業名	放置竹林の伐採整備と伐採竹の有効活用
事業主体名	竹林をよくする会
代表者名	代表 前山 竹生
事務局住所	新居浜市坂井町 2-7-41
連絡先	担当者名：大西 正明 電話：090-2657-8916
実施箇所	西条市
事業の概要	放置竹林の伐採整備、伐採竹の有効活用・再資源化（竹炭・竹パウダーづくり）を複数回実施した。活動を通じ、地域との共生ができています。
事業費	事業費：436,565円 補助金額：378,000円
活動状況	活動回数：25回 参加延べ人数：519人
	

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(森をつくる) 竹林整備

整理番号 5

事業名	竹林整備活動
事業主体名	愛媛県立小松高等学校 PTA
代表者名	会長 香川 唯信
事務局住所	西条市小松町新屋敷乙 42 番地 1
連絡先	担当者名：平塚 敏和 電話：090-3989-4081
実施箇所	西条市
事業の概要	本校の竹林で「竹林をよくする会」の協力の下、竹林整備を実施した。PTAに加え、地元の小学生や本校生徒が参加し、枝打ちや間伐などの体験・粉碎機にかけた竹チップを堆肥に変える学習の機会にもなった。また、本校 HP に紹介することによりボランティア活動の輪が広まるとともに、保護者や教職員に森林の大切さを身をもって体験してもらうことができた。
事業費	事業費：7,390円 補助金額：7,000円
活動状況	活動回数：2回 参加延べ人数：60人
	

(森をつくる) 竹林整備

整理番号 6

事業名	竹林の整備と竹の有効利用
事業主体名	高知里山を愛する会
代表者名	代表 越智 賢二
事務局住所	西条市丹原町高知甲 670-1
連絡先	担当者名：越智 賢二 電話：090-9454-0464
実施箇所	西条市
事業の概要	丹原町高知地区の放置された竹林を地域内外の住民及び高校生等の協力により、伐採・整理した。また、粉碎した竹をたい肥化したり、竹灯籠を製作設置して竹の有効利用を図った。この活動により、地区住民の森林環境保全についての意識の高揚と理解を深めることができた。
事業費	事業費：115,696円 補助金額：115,000円
活動状況	活動回数：10回 参加延べ人数：130人
	

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(森をつくる) 里山整備

整理番号7

事業名	永納山城跡里山整備事業	
事業主体名	永納山古代山城跡の会	
代表者名	会長 森川 護	
事務局住所	西条市三芳 1471	
連絡先	担当者名：渡邊 芳貴	電話：090-4970-1435
実施箇所	西条市	
事業の概要	<p>史跡（国民の共有財産）を有する山林で間伐整備を実施した。この活動により、鬱蒼と樹木が生い茂り荒廃していた森林の一部を整備することができた。また、地元市民参加による森林整備の実施を通じて、市民が自分たちの手で森林・史跡を保全していこうという意識が強まった。また、伐採木を利用したベンチづくりにより森林資源を有効活用できた。</p>	
事業費	事業費：213,000円	補助金額：213,000円
活動状況	活動回数：5回	参加延べ人数：42人
		

(森をつくる) 植樹

整理番号8

事業名	氷見水源の森づくり	
事業主体名	認可地縁団体 氷見公益会	
代表者名	理事長 一色 宣博	
事務局住所	西条市氷見丙 764-1	
連絡先	担当者名：日野 綾子	電話：0897-57-9400
実施箇所	西条市	
事業の概要	<p>氷見公益会の所有する山林を活用し、地元の卒業を控えた小学6年生31名と連合自治会関係者多数により植樹と原木椎茸の駒打ちを行った。多くの方に地域の森を大切に次世代につなぐ気持ちを持っていただけた。</p>	
事業費	事業費：260,989円	補助金額：225,000円
活動状況	活動回数：4回	参加延べ人数：121人
		

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(森をつくる) 竹林整備

整理番号 9

事業名	放置竹林・放置森林の整備と竹・木材の有効活用事業	
事業主体名	一般社団法人 ANT	
代表者名	代表理事 矢野 利雄	
事務局住所	今治市波方町波方甲 2029	
連絡先	担当者名：明比 芳枝、瀬野 誠二	電話：0898-41-9770
実施箇所	今治市	
事業の概要	主に老人クラブ会員の協力を得て、今治市波方町波方の私有地に繁茂している竹を伐採した。伐採した竹をチップ化し、肥料等に活用した。また、伐採竹を使って竹細工教室を開催し、子供と製作を楽しんだ。	
事業費	事業費：100,581円	補助金額：100,000円
活動状況	活動回数：9回	参加延べ人数：129人
		

(森をつくる) 植樹

整理番号 10

事業名	今治地域住民と次代を担う青少年等による水源の森整備事業	
事業主体名	今治地方水と緑の懇話会	
代表者名	会長 徳永 繁樹	
事務局住所	今治市玉川町法界寺甲 114-1 (越智今治森林組合内)	
連絡先	担当者名：羽藤 俊一	電話：0898-55-2001
実施箇所	今治市	
事業の概要	清浄で豊かな水の確保など公益的機能の高い森林づくりのため、地域の小学生を対象として、森林教室、木工体験、有志による森林整備活動などを実施した。これら活動により、地域住民の参加による森づくり活動を広く普及するとともに、次代を担う青少年に対して森林の機能や森林・林業の重要性を体感してもらうことができた。	
事業費	事業費：473,506円	補助金額：455,000円
活動状況	活動回数：2回	参加延べ人数：57人
		

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(森をつくる) 里山整備

整理番号 11

事業名	里山再生プロジェクト
事業主体名	越智 透
代表者名	越智 透
事務局住所	今治市波方町宮崎甲 120
連絡先	担当者名：越智 透 電話：090-4505-5572
実施箇所	今治市
事業の概要	参加者で竹林や雑木林を整備し竹細工、どんぐりの種まきや竹細工、しいたけ植菌を行うことで、森づくりの意味・原材料から製品への流れを知った。里山整備を継続することで、参加者の関心を高め、自然災害を防ぎ、地域環境を守ることにつながる。
事業費	事業費：311,652円 補助金額：306,000円
活動状況	活動回数：4回 参加延べ人数：80人
	

(森をつくる) 竹林整備

整理番号 12

事業名	竹林整備の体験学習と環境教育
事業主体名	かぐや媛
代表者名	代表 山岡 ヒロミ
事務局住所	松山市空港通1丁目2-5
連絡先	担当者名：山岡 ヒロミ 電話：089-972-6137
実施箇所	松山市
事業の概要	児童、保護者等に森林環境の現状等を伝え、地域の森林（竹林）整備体験から森林環境保全への取り組みを身近なものとして感じ、森林環境への意識を深め、森林資源の活用について考え、その一例を体験してもらった。
事業費	事業費：121,197円 補助金額：121,000円
活動状況	活動回数：9回 参加延べ人数：152人
	

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(森をつくる) 植樹

整理番号 13

事業名	Mt. LOVE 1000
事業主体名	公益財団法人オイスカ 愛媛県推進協議会
代表者名	会長 宮嶋 嘉則
事務局住所	松山市南久米町乙 24-84
連絡先	担当者名：佐々木 みか 電話：090-4786-8228
実施箇所	松山市
事業の概要	標高49mの「忽那山」に1,000本の桜を植樹する10か年計画、その1年目を完了した。これまで手付かずであった忽那山中腹部分の開墾を行い、150本を超える桜の植樹と、植林が完了している部分の補植を実施した。近隣住民とともに、森林整備や環境保全の大切さを学んだ。
事業費	事業費：691,675円 補助金額：521,000円
活動状況	活動回数：10回 参加延べ人数：159人
	

(森をつくる) 竹林整備

整理番号 14

事業名	地域活性の灯（ともしび）～竹灯籠で地域コミュニティの再生を～
事業主体名	久万高原町竹灯籠プロジェクト実行委員会
代表者名	実行委員長 瀧野 和正
事務局住所	上浮穴郡久万高原町久万 1182 番地 2
連絡先	担当者名：池田 信行 電話：090-1576-1666
実施箇所	久万高原町
事業の概要	「久万林業まつり」において、「モルック」・「竹灯籠」のワークショップを実施した。地元産ヒノキをモルックの道具に加工し、放置竹林から竹灯籠を作製した。多くの来場者に参加いただき、家族ぐるみで時間を費やし森林について考える良い機会となった。
事業費	事業費：197,585円 補助金額：197,000円
活動状況	活動回数：6回 参加延べ人数：175人
	

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(森をつくる) 里山整備

整理番号 15

事業名	八幡山森林公園の魅力発見と辻地域コミュニティ推進事業	
事業主体名	地域自主組織辻おやじの会	
代表者名	代表 山本 義晴	
事務局住所	上浮穴郡久万高原町久万 1197 番地 4	
連絡先	担当者名：菅 徹夫	電話：090-4332-9392
実施箇所	久万高原町	
事業の概要	「八幡山森林公園」が憩いの場・学習の場となるよう林内の再整備を試みた。対象面積が広く雑木等がはびこり、事業は遅々とした歩みではあったが、施業した箇所においては「親林空間」の広がりも見られ成果は大であり、今後に希望が持てる。	
事業費	事業費：439,696 円	補助金額：438,000 円
活動状況	活動回数：8 回	参加延べ人数：65 人
		

(森をつくる) 里山整備

整理番号 16

事業名	久万高原「タイムの森」づくり事業	
事業主体名	畑野川の里づくりグループ	
代表者名	会長 勝田 智	
事務局住所	上浮穴郡久万高原町上畑野川甲 980-1	
連絡先	担当者名：藤目 節夫	電話：0892-41-0033
実施箇所	久万高原町	
事業の概要	子供から大人までが森とたわむれ、森に癒やされ、森の中で内省できる「タイムの森」を整備した。また、上浮穴高校生や地元・都市の住民を対象として、森の多面的価値の勉強会や間伐体験も実施した。林業に着目していた人々に、森の多面的価値に気付いてもらうことができた。	
事業費	事業費：430,601 円	補助金額：428,000 円
活動状況	活動回数：7 回	参加延べ人数：112 人
		

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(森をつくる) 植樹

整理番号 17

事業名	森の国さくらの里づくり事業
事業主体名	森の国さくらの会
代表者名	会長 谷 清
事務局住所	北宇和郡松野町大字松丸 343 (松野町役場 建設環境課内)
連絡先	担当者名：兵頭 穂高 電話：0895-42-1115
実施箇所	松野町
事業の概要	照葉の森周辺の山林の下刈りや植樹活動により、手入れの行き届いた山林となった。また、施肥やツタ除去等の管理を行い、成長を促した。
事業費	事業費：174,044円 補助金額：174,000円
活動状況	活動回数：9回 参加延べ人数：68人
	

(森をつくる) 里山整備

整理番号 18

事業名	奥内の里 源流の森づくり事業
事業主体名	奥内の里保存会
代表者名	会長 井上 一弥
事務局住所	北宇和郡松野町大字松丸 343 番地
連絡先	担当者名：亀澤 一平 電話：0895-42-1118
実施箇所	松野町
事業の概要	松野町奥内地区で、地元小学生と森が育む水の大切さを学び樹木とのふれあいを行う「源流の森づくり体験」、森が育む生物多様性を学ぶための「生き物観察会」、主催者で間伐・下刈り・枝切等を行う「放置林や耕作放棄地の整備」を行った。生き物を育む自然の大切さを学ぶことができ、また、親しみやすい森づくりの第一歩となった。
事業費	事業費：88,221円 補助金額：88,000円
活動状況	活動回数：4回 参加延べ人数：42人
	

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(森をつくる) 里山整備

整理番号 19

事業名	西城跡里山整備事業
事業主体名	MIMA 森 プロジェクト
代表者名	代表 岡本 裕之
事務局住所	宇和島市三間町迫目 272
連絡先	担当者名：岡本 裕之 電話：090-2895-0930
実施箇所	宇和島市
事業の概要	西城（史跡）の景観保全・安全対策のため雑木・竹の伐採や作業道作設を行った。歴史・文化・自然を大切にする姿勢を紡ぎ、市民が日常的に自然に触れる環境づくりができた。活動により地域住民参加の森林整備活動が広がったとともに、今後の里山を利用した地域おこしなど、さらなる発展のきっかけとなった。
事業費	事業費：412,835円 補助金額：375,000円
活動状況	活動回数：4回 参加延べ人数：62人
	

(木をつかう) 木工

整理番号 20

事業名	親子 de 木育体験事業
事業主体名	特定非営利活動法人 子育てネットワークえひめ
代表者名	代表理事 山本 由美子
事務局住所	松山市安城寺 571-1
連絡先	担当者名：山本 由美子 電話：089-917-8211
実施箇所	新居浜市
事業の概要	乳幼児親子へ木の香りや温かさを赤ちゃんの時から感じて、豊かな心を育てる木育推進教育を実施。「木に親しみ、木とふれあう」という木育の考え方を実現した親子 de 木育体験となった。
事業費	事業費：501,084円 補助金額：500,000円
活動状況	活動回数：17回 参加延べ人数：320人
	

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(木をつかう) 木工

整理番号 21

事業名	みんなでつくるミナトのおもてなし VOL3
事業主体名	特定非営利活動法人 今治シビックプライドセンター
代表者名	代表理事 青陽 孝昭
事務局住所	今治市南宝来町1丁目5-23
連絡先	担当者名：三谷 秀樹 電話：080-3168-7681
実施箇所	今治市
事業の概要	公共空間にて使用するものを小学生親子が作ることで、自分たちが作ったものが公共的に使われている光景を子供たちが目にすることができた。利用者には椅子等を通して木のぬくもりやおもてなしの心を体感してもらえた。
事業費	事業費：557,569円 補助金額：512,000円
活動状況	活動回数：1回 参加延べ人数：97人
	

(木をつかう) 木工

整理番号 22

事業名	木材を「見て触れて作って知る」親子わくわく教室
事業主体名	松山地区林材業振興会議
代表者名	会長 加藤 章
事務局住所	松山市北持田町132
連絡先	担当者名：原 浩之 電話：089-909-8767
実施箇所	松山市
事業の概要	地域の親子を対象に、木材材料を配布し、親子での木工製作を通じて絆を深め、地域材の良さやあたたかさを知り、需要拡大につなげることを目的として事業を実施した。親と子の絆をより深めるとともに、地域材の良さを知ることができた。
事業費	事業費 319,060：円 補助金額：253,000円
活動状況	活動回数：1回 参加延べ人数：48人
	

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(木をつかう) 木工

整理番号 23

事業名	木考(もっこう)2022
事業主体名	NPO法人いよココロザシ大学
代表者名	理事長 泉谷 昇
事務局住所	松山市本町2丁目2-3 サンピア本町502
連絡先	担当者名: 泉谷 昇 電話: 090-7784-4614
実施箇所	松山市
事業の概要	長期休暇中の小学生を対象に“木から考えるモノゴト”を掲げた「木考」を実施した。参加者は女子児童が多く、鋸やドリル、金槌などを初めて使う子供もおり、木工や森林環境への興味関心の裾野を広げた。
事業費	事業費: 489,690円 補助金額: 483,000円
活動状況	活動回数: 4回 参加延べ人数: 156人
	

(木をつかう) 木工

整理番号 24

事業名	遊友学舎「木工教室」
事業主体名	特定非営利活動法人JMACS
代表者名	理事長 中野 博子
事務局住所	松山市三番町6丁目5-19 扶桑ビル2階
連絡先	担当者名: 八木 恵美子 電話: 080-9291-4608
実施箇所	松山市
事業の概要	親子木工教室4回、木工教室1回を開催した。参加者は延べ127名。木工道具を初めて使う人もいたが、丁寧に説明し安全に作業できた。親子が協力して製作に取り組むことで達成感や喜びがあり、楽しかったとの感想が多くあった。
事業費	事業費: 354,393円 補助金額: 319,000円
活動状況	活動回数: 5回 参加延べ人数: 127人
	

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(木をつかう) 木材利用の普及

整理番号 25

事業名	城山に木のベンチを置いて木育を全世代に広げよう	
事業主体名	愛媛木材青年協議会	
代表者名	会長 露口 士夫	
事務局住所	松山市西垣生町 1740 番地 2	
連絡先	担当者名：大川 航	電話：089-972-5071
実施箇所	松山市	
事業の概要	木製ベンチを県産材で作製し、松山城に寄贈した。訪れる人々に利用してもらうことで、木材が身近にあることの利便性や良さを知ってもらい、木材利用の普及・促進につながった。	
事業費	事業費：499,800円	補助金額：499,000円
活動状況	活動回数：2回	参加延べ人数：2,601人
		

(木をつかう) 木工

整理番号 26

事業名	久万林業まつり親子木工広場	
事業主体名	久万林業まつり実行委員会	
代表者名	委員長 河野 忠泰	
事務局住所	上浮穴郡久万高原町久万 212 (久万高原町役場林業戦略課)	
連絡先	担当者名：若藤 広幸	電話：0892-21-1111
実施箇所	久万高原町	
事業の概要	久万林業まつりにおいて、来場者の家族を対象に事業を行った。共同作業を通じて親子の絆を深めるとともに、子供のころから木と触れ合うことで、木のあたたかさ、加工の容易さなどを肌で感じ、木のすばらしさを知ってもらうことができた。	
事業費	事業費：400,000円	補助金額：400,000円
活動状況	活動回数：1回	参加延べ人数：336人
		

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(木をつかう) 木工

整理番号 27

事業名	森とのふれあい森林環境講座	
事業主体名	上浮穴林業研究グループ連絡協議会	
代表者名	会長 藤岡 角雄	
事務局住所	上浮穴郡久万高原町久万 571-1 (久万高原森林林業課内)	
連絡先	担当者名：久保 衛規	電話：0892-21-1165
実施箇所	久万高原町	
事業の概要	久万高原町内最大のイベントにおいて、森林資源や木材に関心を持ってもらうことができ、また、町内小中学生に対し林業関係施設見学や高性能林業機械等の操作体験を行うことで、森林林業への興味醸成が図られた。	
事業費	事業費：117,410円	補助金額：110,000円
活動状況	活動回数：5回	参加延べ人数：350人
		

(木をつかう) 木工

整理番号 28

事業名	大洲・喜多地区親子木工教室	
事業主体名	喜多地区林業研究グループ連絡協議会	
代表者名	会長 藤岡 雄二	
事務局住所	大洲市田口甲 425-1	
連絡先	担当者名：中川 弘久	電話：0893-24-4131
実施箇所	内子町	
事業の概要	大洲・喜多地区の次代を担う青少年に、地域で育まれた木材を使った木工教室を通して、加工・木の良さ・温かさの実体験や、森林や林業への興味関心を持ってもらい、自然に親しみ、自然と共生する豊かな心を育むきっかけ作りができた。	
事業費	事業費：190,140円	補助金額：190,000円
活動状況	活動回数：2回	参加延べ人数：113人
		

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(木をつかう) 木工

整理番号 29

事業名	親子木工広場開催事業
事業主体名	八西林業研究グループ
代表者名	会長 堀本 周平
事務局住所	八幡浜市北浜1丁目1-1(八幡浜市役所 農林課内)
連絡先	担当者名: 二宮 健侍郎 電話: 0894-22-3111
実施箇所	八幡浜市
事業の概要	地元産材を使った木工教室を開催することにより、地域住民、とりわけ次代を担う青少年に対し、木材を身近に感じ、木の持つあたたかさや優しさへの理解を深めてもらい、木材の利用促進を図った。親子の対話の促進効果も見られた。
事業費	事業費: 180,922円 補助金額: 180,000円
活動状況	活動回数: 1回 参加延べ人数: 62人
	

(木をつかう) 木工

整理番号 30

事業名	親子木工教室及び森林教室
事業主体名	宇和島地区林材業振興会議
代表者名	会長 岡原 文彰
事務局住所	宇和島市天神町7-1
連絡先	担当者名: 長田 賢 電話: 0895-22-3163
実施箇所	宇和島市
事業の概要	地域の小学生親子を対象に、木工教室を開催した。木の加工しやすさや温かさを体感することで木材利用への理解が深められ、同時に県産材をPRすることができた。親子での参加は、共同作業を通じて共通認識が形成され、幅広い年代への普及効果が期待できることから、地域林業を支える底力が強まったものと思われる。
事業費	事業費: 301,464円 補助金額: 300,000円
活動状況	活動回数: 4回 参加延べ人数: 423人
	

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(木をつかう) 木工

整理番号 31

事業名	A GOOD DAY! 一緒につくろう! 木のベンチ	
事業主体名	愛治活性化集団 来夢	
代表者名	会長 末廣 啓	
事務局住所	北宇和郡鬼北町大字清水 1043 番地 1	
連絡先	担当者名: 二宮 浩	電話: 0895-46-0001
実施箇所	鬼北町	
事業の概要	地元小学生と保護者を対象に木工教室を開催し、鬼北町で育てられた加工されている木材について講話を聞き、その木材を使ったベンチづくりをした。木を使いモノを生み出す楽しさ、町内産材でモノ作りができる幸せを感じてもらえた。	
事業費	事業費: 105,000 円	補助金額: 100,000 円
活動状況	活動回数: 1 回	参加延べ人数: 15 人
		

(木をつかう) 木工

整理番号 32

事業名	木とのふれあい教室 (親子手作り木工広場)	
事業主体名	南宇和地区林材業振興会議	
代表者名	会長 清水 雅文	
事務局住所	愛南町城辺甲 2420 (南予地方局 愛南森林林業振興班内)	
連絡先	担当者名: 中村 貴弘	電話: 0895-72-0931
実施箇所	愛南町	
事業の概要	愛南町内の小学生とその保護者を対象とした、森林教室及び木工教室を開催。森林教室では、森林組合の取り組みや森林整備の効果等を紹介し、地域の森林への理解を深めることができた。また、木工教室では木の良さ、温かさを実際に経験することで木材利用への理解を深められた。なお、参加した保護者の中には小学校の時に同事業で体験をした方もおり、広い世代への普及啓発ができた。	
事業費	事業費: 475,015 円	補助金額: 468,000 円
活動状況	活動回数: 1 回	参加延べ人数: 270 人
		

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(森とくらす) 環境教育

整理番号 33

事業名	東予東部登山道整備プログラム 2022		
事業主体名	松本 智広		
代表者名	松本 智広		
事務局住所	四国中央市金生町山田井 362-1		
連絡先	担当者名：松本 智広	電話：090-1328-9590	
実施箇所	西条市		
事業の概要	石鎚山系の最も危険と思われる登山道の整備を行った。一般登山者を対象として架橋の仕方を講習・経験した。賛同者の協力も得られ、また、新たな参加者との交流もあった。石鎚山の歴史、山の道の大切さを学んでいただける機会となった。		
事業費	事業費：88,087円	補助金額：88,000円	
活動状況	活動回数：4回	参加延べ人数：18人	
			

(森とくらす) 環境教育

整理番号 34

事業名	森林環境教育		
事業主体名	夢遊友うずい		
代表者名	会長 川原 修二		
事務局住所	新居浜市大生院 1599-5		
連絡先	担当者名：神野 泰次	電話：090-4974-9557	
実施箇所	新居浜市		
事業の概要	大生院小学校4年生を対象にしいたけ栽培を行った。まず原木にしいたけ菌を埋め込む穴をあけ、そこに菌をハンマーで打ち込む。単純作業であったが、子どもたちには貴重な作業となった。子どもたちには、自然環境や森林の大切さを身をもって感じてもらえたと考える。		
事業費	事業費：42,000円	補助金額：42,000円	
活動状況	活動回数：1回	参加延べ人数：43人	
			

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(森とくらす) 環境教育

整理番号 35

事業名	第11回湯ノ浦発しいたけまつり	
事業主体名	湯ノ浦温泉しいたけまつり実行委員会	
代表者名	会長 三崎 恵	
事務局住所	今治市湯ノ浦 26	
連絡先	担当者名：寺内 喜志郎	電話：0898-48-0300
実施箇所	今治市	
事業の概要	新型コロナウイルス対策のため100名を目安に参加を募り実施した。早々に予約人数に達し、改めて人気の高さに驚いた。植菌体験は行っただが、試食ができず、残念であった。	
事業費	事業費：295,900円	補助金額：232,000円
活動状況	活動回数：2回	参加延べ人数：502人
		

(森とくらす) 環境教育

整理番号 36

事業名	森林林業技術伝承学習会	
事業主体名	中予地区林業研究グループ連絡協議会	
代表者名	会長 山崎 幹敏	
事務局住所	松山市北持田町 132	
連絡先	担当者名：増田 洋一郎	電話：089-909-8767
実施箇所	東温市	
事業の概要	「ふくさの森」にて、地域の住民等に対する森林体験の実施を目的として炭窯作成を行った。伊予農業高校の生徒に炭の材料を入れてもらい、東谷小学校生に炭焼きの森林教室を実施した。また、西谷小学校生にはしいたけ植菌教室を実施した。炭についての知識や林研の活動を知ってもらう良い機会となった。	
事業費	事業費：506,020円	補助金額：473,000円
活動状況	活動回数：6回	参加延べ人数：97人
		

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(森とくらす) 環境教育

整理番号 37

事業名	森林・自然体験活動推進事業
事業主体名	森林・自然体験活動連絡会
代表者名	代表 豊田 信行
事務局住所	四国中央市金生町下分 1242-1-205
連絡先	担当者名：佐竹 博之 電話：0896-22-3440
実施箇所	伊予市
事業の概要	ネイチャーゲームの体験、デイキャンプの自然体験活動を通じて、森林・自然に対する関心を高めるとともに、森林と環境の関わりについて理解を深めてもらうことができた。
事業費	事業費：214,526円 補助金額：214,000円
活動状況	活動回数：7回 参加延べ人数：257人
	

(森とくらす) 環境教育

整理番号 38

事業名	令和4年度 森への誘い推進事業
事業主体名	えひめ森の案内人会
代表者名	会長 藤原 邦彦
事務局住所	松山市市坪南 1-16-26
連絡先	担当者名：藤原 邦彦 電話：090-8971-1834
実施箇所	伊予市
事業の概要	今回で20期目となる「森への誘い講座」は、自然環境や森に関する知識・技能の習得とスキルアップにて、ボランティアとしての森の案内人を養成することを主目的としている。毎回講座の評価も良好で、多数入会している。
事業費	事業費：308,337円 補助金額：307,000円
活動状況	活動回数：7回 参加延べ人数：298人
	

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(森とくらす) 環境教育

整理番号 39

事業名	森で遊ぼう、森を知ろう、森と暮らそう
事業主体名	山森実践チーム
代表者名	代表 菅 千春
事務局住所	上浮穴郡久万高原町入野 835
連絡先	担当者名：菅 千春 電話：090-2902-0487
実施箇所	久万高原町
事業の概要	イベント回数を増やし、少人数で充実したイベントとなり参加者に喜ばれた。今年度から新たに開催したイベントもあり、0歳から大人までみんなと一緒に楽しめる内容を増やした。「今後も木と触れ合える機会を提供してほしい」との声を受け、需要を感じた。
事業費	事業費：391,539円 補助金額：305,000円
活動状況	活動回数：10回 参加延べ人数：85人
	

(森とくらす) 環境教育

整理番号 40

事業名	地元産木材を活用した森林環境教育—特用林産物の生産体験を通して—
事業主体名	愛媛県立上浮穴高等学校 森林環境科 農業クラブ
代表者名	中島 康史
事務局住所	上浮穴郡久万高原町上野尻甲 486
連絡先	担当者名：小島 和真 電話：0892-21-1205
実施箇所	久万高原町
事業の概要	県民を対象に地元産木材を利用したいけ植菌体験を実施し、木材利用および特用林産物の精算に興味を持ってもらうことを目的に活動を行った。この活動を通して、木材利用や特用林産物について興味を持たせることができた。また実施した高校生に対し地域を担う人材である意識や森林についての意識向上を図った。
事業費	事業費：494,389円 補助金額：494,000円
活動状況	活動回数：7回 参加延べ人数：139人
	

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(森とくらす) 環境教育

整理番号 41

事業名	森のステージ・2022	
事業主体名	森のハーバルライフ実行委員会	
代表者名	実行委員長 梶川 嘉徳	
事務局住所	上浮穴郡久万高原町菅生 2-816-3	
連絡先	担当者名：村上 裕美	電話：090-5271-7870
実施箇所	久万高原町	
事業の概要	クロモジをテーマに講和会を開催した。森には多様な樹種があり、それぞれの活用の可能性に興味を持ってもらうきっかけとなった。たくさんの方に参加してもらえ、木を削って香りを感じてもらったり、手を加えて変化する楽しさを知ってもらえた。	
事業費	事業費：379,590円	補助金額：198,000円
活動状況	活動回数：1回	参加延べ人数：152人
		

(森とくらす) 環境教育

整理番号 42

事業名	林業学習型アウトドアイベント「ワンツーツリーフォレスト」	
事業主体名	ワンフォレ実行委員会	
代表者名	委員長 武田 惇奨	
事務局住所	喜多郡内子町寺村 2478-6	
連絡先	担当者名：武田 惇奨	電話：080-4613-3668
実施箇所	内子町	
事業の概要	広大な森林で過疎な空間を活用し、内子町内外より約410名の交流の機会を創り、林業の担い手世代の交流と若いファミリー世代の山林への興味関心を持つきっかけの創出に寄与した。また、場内アンケートにより森林に対する期待について、県民の意向をヒアリングできた。	
事業費	事業費：525,330円	補助金額：239,000円
活動状況	活動回数：1回	参加延べ人数：410人
		

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(森とくらす) 炭焼

整理番号 43

事業名	炭焼き体験学習事業		
事業主体名	肱川中学校PTA		
代表者名	会長 笹木 健吾		
事務局住所	大洲市肱川町名荷谷 1750		
連絡先	担当者名：石川 雅之	電話：0893-34-2003	
実施箇所	大洲市		
事業の概要	生徒と保護者や地域の方が協力して炭焼き体験をすることで、生徒たちが喜びや感謝の気持ちを持ち、ふれあいを通じて健全育成を図ることができる。また、森林環境保全への理解を深めるとともに木材の需要拡大を図った。		
事業費	事業費：195,917円	補助金額：194,000円	
活動状況	活動回数：2回	参加延べ人数：43人	
			

(森とくらす) 森林体験

整理番号 44

事業名	西伊予「耐寒の森」の保全&活用 PROJECT		
事業主体名	さんきら自然塾		
代表者名	代表 水本 孝志		
事務局住所	八幡浜市大平 1-865-2		
連絡先	担当者名：水本 孝志	電話：0894-24-4961	
実施箇所	八幡浜市		
事業の概要	前年度観察会を行ったフィールドで落葉後の冬芽に注目、耐寒システムの巧みさと、葉痕の愉快的な形状をテーマに、冬芽・葉痕写真を網羅した楽しくハンディーな図鑑を作成した。また、これを資料とした観察会と環境講座を多数開催、特に時代の緑資源保全を担う若者の増加につなげた。		
事業費	事業費：370,233円	補助金額：370,000円	
活動状況	活動回数：10回	参加延べ人数：246人	
			

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(森とくらす) 環境教育

整理番号 45

事業名	西予原木きのこ栽培学習会
事業主体名	中村 敬治
代表者名	中村 敬治
事務局住所	西予市宇和町山田 1858
連絡先	担当者名：中村 敬治 電話：090-7621-3791
実施箇所	西予市
事業の概要	令和3年度事業のホダ木を地元山林内で1年間適正に管理し、実施校等へ搬入してしいたけの発生観察、収穫、食味体験をしてもらった。その後は参加者がホダ木を自宅へ持ち帰り管理しながら体験を重ねてもらった。 3回学習会を開催し、大変好評であった。
事業費	事業費：148,247円 補助金額：142,000円
活動状況	活動回数：8回 参加延べ人数：185人
	

(森とくらす) 環境教育

整理番号 46

事業名	森からはじめるSDGsプロジェクト事業
事業主体名	かごもり工房
代表者名	代表 毛利 峰子
事務局住所	北宇和郡松野町大字松丸 343 番地
連絡先	担当者名：亀澤 一平 電話：0895-42-1118
実施箇所	松野町
事業の概要	森林体験や里山づくり、炭焼き体験を実施した。森林体験ツアーでは森林内の散策により森林を活用したメンタルヘルス工場の可能性を実感した。里山づくりでは、照度が低く下草が生えなかった地点に光が差し込むようになった。特に放置竹林の伐採を中心とし、里山再生に近づいた。炭焼き体験では、間伐材の有効利用を図った。
事業費	事業費：293,380円 補助金額：255,000円
活動状況	活動回数：4回 参加延べ人数：36人
	

令和4年度県民活動提案公募事業活動状況

(森とくらす) 炭焼

整理番号 47

事業名	炭焼き文化の継承と地域資源活用事業	
事業主体名	鬼北炭焼き会	
代表者名	代表 富永 汎	
事務局住所	鬼北町下鍵山 300-3(株式会社 日吉農林公社)	
連絡先	担当者名：山内 翔平	電話：0895-44-3058
実施箇所	鬼北町	
事業の概要	若手の炭焼き技術の向上を目的とし、主催者とともに炭焼きを行った。炭焼きの工程を把握することで、炭焼き学習を行う小中学生の質問に答えることができるようになった。また、技術継承により失敗しない継続した炭焼きができるようになった。	
事業費	事業費：165,000円	補助金額：150,000円
活動状況	活動回数：3回	参加延べ人数：32人
		

(森とくらす) 炭焼

整理番号 48

事業名	炭焼き文化の継承と地域資源活用事業	
事業主体名	きほく炭焼き研究会	
代表者名	代表 小越 時夫	
事務局住所	北宇和郡鬼北町下大野 14-4	
連絡先	担当者名：松崎 泰史	電話：0895-48-0300
実施箇所	鬼北町	
事業の概要	会員総がかりで炭窯づくりを行い、とても有意義な体験となった。また、製作過程で小学生にも参加して体験学習をしていただき、子供たちにとっても一生のうち最初で最後の学びの機会になったのではないかと思います。今後、製作した炭窯を有効利用したい。	
事業費	事業費：364,828円	補助金額：331,000円
活動状況	活動回数：5回	参加延べ人数：48人
		

令和4年度 公募事業実施団体活動状況

県民参加の森づくり公募事業

県民の皆様が、企画、立案、実行する活動を公募し、審査・査定のうえ補助金を交付します。

県民活動 提案型

- 応募件数 48件
- 事業採択 48件
- 参加者 9,924人
- 実績額 13,184千円

森をつくる



1 特定非営利活動法人倫理生活指導センター
竹林整備及び森林保全整備推進事業



2 えんとつ山倶楽部
「えんとつ山」里山整備事業



3 別子山地域の未来を考える会
別子山スローな森づくり事業



4 竹林をよくする会
放置竹林の伐採整備と伐採竹の有効活用



5 愛媛県立小松高等学校PTA
竹林整備活動



6 高知里山を愛する会
竹林の整備と竹の有効利用



7 永納山古代山城跡の会
永納山城跡里山整備事業



8 認可地縁団体 氷見公益会
氷見水源の森づくり



9 一般社団法人 ANT
放置竹林・放置森林の整備と竹・木材の有効活用事業



10 今治地方水と緑の懇話会
今治地域住民と次代を担う青少年等による水源の森整備事業



11 越智 透
里山再生プロジェクト



12 かくや媛
竹林整備の体験学習と環境教育



13 公益財団法人オイスカ 愛媛県推進協議会
Mt.LOVE 1000



14 久万原町竹灯籠プロジェクト実行委員会
地域活性化の灯(ともしが)～竹灯籠で地域コミュニティの再生を～



15 地域自主組織辻おやじの会
八幡山森林公園の魅力発見と地域コミュニティ推進事業



16 畑野川の里づくりグループ
久万高原「タイムの森」づくり事業



17 森の国さくらの会
森の国さくらの里づくり事業



18 奥内の里保存会
奥内の里 源流の森づくり事業

木をつかう



19 MIMA 森 プロジェクト
西城跡里山整備事業



20 特定非営利活動法人 子育てネットワークえひめ
親子 de 木育体験事業



21 特定非営利活動法人 今治シビックプライドセンター
みんなでつくるミナトのおもてなし VOL3



22 松山地区林材業振興会議
木材を「見て触れて作って知る」親子わくわく教室



23 NPO法人いよココロザン大学
木考(もっこう)2022



24 特定非営利活動法人 JMACS
道友学舎「木工教室」



25 愛媛木材青年協議会
城山に木のベンチを置いて木育を全世代に広げよう



26 久万林業まつり実行委員会
久万林業まつり親子木工広場



27 上浮穴林業研究グループ連絡協議会
森とのふれあい森林環境講座



28 喜多地区林業研究グループ連絡協議会
大洲・喜多地区親子木工教室
森とくらす



29 八西林業研究グループ
親子木工広場開催事業



30 宇和島地区林材業振興会議
親子木工教室及び森林教室



31 愛活活性化集団 来夢
A GOOD DAY! 一緒につくる! 木のベンチ



32 南宇和地区林材業振興会議
木とのふれあい教室(親子手作り木工広場)



33 松本 智広
東予東部登山道整備プログラム2022



34 夢遊友ずい
森林環境教育



35 浦ノ浦温泉水いけまつり実行委員会
第11回湯ノ浦泉いけまつり



36 中予地区林業研究グループ連絡協議会
森林林業技術伝承学習会



37 森林・自然体験活動連絡会
森林・自然体験活動推進事業



38 えひめ森の案内人会
令和4年度 森への誘い推進事業



39 山森実践チーム
森で遊ぶ、森を知る、森と暮らそう



40 愛媛県立上浮穴高等学校 森林環境科 商業クラブ
地元産木材を活用した森林環境教育-特別授業科の生涯学習を通して-



41 森のハーバルライフ実行委員会
森のステージ・2022



42 ワンフォレ実行委員会
林業学習アウトドアイベント「ワンツリーフォレスト」



43 脇川中学校PTA
炭焼き体験学習事業



44 さんきら自然塾
西伊予「耐震の森」の保全&活用PROJECT



45 中村 敬治
西予原木きのご栽培学習会



46 かごもり工房
森からはじめるSDGsプロジェクト事業



47 鬼北炭焼き会
炭焼き文化の継承と地域資源活用事業



48 きほく炭焼き研究会
炭焼き文化の継承と地域資源活用事業

えひめ森林公園整備事業

認知度向上と全国行事招致を見据え、豊富な自然の中で多様な森林体験ができる施設を目指して、木製遊具等の施設や野外イベント会場等を整備するとともに、情報発信の強化や森林体験イベントの拡充などに取り組む事業です。

1 ポイント

えひめ森林公園は、施設の老朽化や入場者数が伸び悩んでいる現状を踏まえ、魅力向上に向けた取り組みをハード・ソフト対策の両面から一体的に整備していくことで、さらなる誘客促進を図る。

2 事業内容

(1) 施設整備

野外イベント広場の造成やキャンプサイトの拡張、管理棟及び炊事棟の改修に向けて実施設計を行うとともに、第1・2林間広場を中心に「結のブランコ」、ツリーハウス、キャノピーウォーク、CLTフォトフレーム、みのむしベンチなどの木製遊具等を整備した。

(2) ソフト対策

①情報発信の強化

園内の情報発信を強化し、認知度向上を図るために、えひめ森林公園 HP や Instagram 等を用いた情報発信を行った。

②アウトドア婚活イベントの開催

アウトドアクッキングや木工体験を通じた出会いイベントを1回開催した。

③ESDプログラムの実施

えひめ森林公園 ESD 教材を活用して、児童及び指導員向けのプログラムを実施した。

児童向け 3回 (伊予小学校・翠小学校・由並小学校)

指導者向け 2回 (伊予市内の小学校教諭・えひめ森の案内人会)

3 令和4年度実績

(1) 実施額 113,914千円 (うち令和5年度繰越38,187千円)

(2) 実施状況



結のブランコ



ESDプログラムの様子

4 事業期間

令和3年度 ～令和6年度

5 全体計画

事業内容		R2	R3	R4	R5	R6	計
計画	来園者数	10万人	10万人	11万人	12万人	13万人	56万人
	Instagramフォロワー数	-	500人	1,100人	1,300人	1,500人	1,500人
	事業費	3,713千円	18,065千円	115,521千円	86,900千円	4,711千円	229,720千円
	うち森林環境税	3,713千円	18,065千円	115,521千円	86,900千円	4,711千円	229,720千円
実績	来園者数	6.4万人	6.0万人	7.4万人			
	Instagramフォロワー数	-	966人	1,104人			
	事業費	2,159千円	17,767千円	113,914千円			
	うち森林環境税	2,159千円	17,767千円	113,914千円			
実施箇所		県内	県内	県内	県内	県内	県内

※令和2年度は「えひめ森林公園魅力向上検討事業」により実施。

資料編

改正

平成17年7月19日条例第46号
平成20年4月30日条例第42号
平成21年12月18日条例第65号
平成22年6月29日条例第32号
平成24年3月27日条例第9号
平成26年12月24日条例第49号
令和元年7月9日条例第2号
令和元年12月20日条例第20号

愛媛県森林環境税条例を次のように公布する。

愛媛県森林環境税条例

(趣旨)

第1条 この条例は、水源のかん養、県土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の確保その他の森林の有する公益的機能の重要性にかんがみ、森林環境の保全及び森林と共生する文化の創造に関する施策に要する経費の財源を確保するために森林環境税を課するため、県民税の均等割の税率に関し、愛媛県県税賦課徴収条例（昭和25年愛媛県条例第21号。以下「県税条例」という。）の特例を定めるものとする。

(賦課徴収)

第2条 森林環境税は、次条の規定により個人の県民税の均等割の税率に加算し、及び第4条の規定により法人の県民税の均等割の税率に加算して賦課徴収する。

一部改正〔平成20年条例42号〕

(個人の県民税の均等割の税率の特例)

第3条 平成17年度から平成25年度まで及び令和6年度の各年度分の個人の県民税の均等割の税率は、県税条例第13条第1項第1号の規定にかかわらず、同号に定める額に700円を加算した額とする。

2 平成26年度から令和5年度までの各年度分の個人の県民税の均等割の税率は、県税条例第13条第1項第1号及び附則第4条の2の規定にかかわらず、同条に定める額に700円を加算した額とする。

一部改正〔平成21年条例65号・24年9号・26年49号・令和元年2号・20号〕

(法人の県民税の均等割の税率の特例)

第4条 平成17年4月1日から令和7年3月31日までの間に開始する各事業年度若しくは各連結事業年度又は当該期間における地方税法（昭和25年法律第226号）第52条第2項第4号の期間に係る法人の県民税の均等割の税率は、県税条例第13条第1項第2号の規定にかかわらず、同号の表の左欄に掲げる法人の区分に応じ、それぞれ当該右欄に定める額に、当該額に100分の7を乗じて得た額を加算した額とする。

一部改正〔平成20年条例42号・21年65号・22年32号・26年49号・令和元年2号・20号〕

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成17年4月1日から施行する。

一部改正〔平成17年条例46号〕

(経過措置)

2 平成17年度分の個人の県民税に限り、平成17年1月1日現在において、県内に住所を有することにより均等割の納税義務を負う夫と生計を一にする妻で夫が住所を有する市町村内に住所を有するものに係る第3条の規定の適用については、同条中「県税条例第13条第1項第1号」とあるのは「県税条例第13条第1項第1号及び愛媛県県税賦課徴収条例の一部を改正する条例（平成16年愛媛県条例第26号）附則第8項」と、「同号に定める額に500円」とあるのは「同項の規定により読み替えて適用される同号に定める額に200円」とする。

一部改正〔平成17年条例46号〕

3 平成18年度分の個人の県民税に限り、前年の合計所得金額が125万円以下であり、かつ、平成17

年1月1日現在において年齢65歳以上であった者（地方税法等の一部を改正する法律（平成17年法律第5号）第1条の規定による改正後の地方税法（以下「新法」という。）の施行地に住所を有しない者を除く。）に係る第3条の規定の適用については、同条中「県税条例第13条第1項第1号」とあるのは「県税条例第13条第1項第1号及び愛媛県県税賦課徴収条例及び愛媛県森林環境税条例の一部を改正する条例（平成17年愛媛県条例第46号）附則第3項」と、「同号に定める額に500円」とあるのは「同項の規定により読み替えて適用される同号に定める額に100円」とする。

追加〔平成17年条例46号〕

- 4 平成19年度分の個人の県民税に限り、前年の合計所得金額が125万円以下であり、かつ、平成17年1月1日現在において年齢65歳以上であった者（新法の施行地に住所を有しない者を除く。）に係る第3条の規定の適用については、同条中「県税条例第13条第1項第1号」とあるのは「県税条例第13条第1項第1号及び愛媛県県税賦課徴収条例及び愛媛県森林環境税条例の一部を改正する条例（平成17年愛媛県条例第46号）附則第5項」と、「同号に定める額に500円」とあるのは「同項の規定により読み替えて適用される同号に定める額に300円」とする。

追加〔平成17年条例46号〕

附 則（平成17年7月19日条例第46号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成18年1月1日から施行する。（後略）
（県民税に関する経過措置）
- 2 第1条の規定による改正後の愛媛県県税賦課徴収条例（以下「新条例」という。）附則第6条の規定は、平成18年度以後の年度分の個人の県民税について適用し、平成17年度分までの個人の県民税については、なお従前の例による。
- 3 平成18年度分の個人の県民税の均等割に限り、前年の合計所得金額が125万円以下であり、かつ、平成17年1月1日現在において年齢65歳以上であった者（地方税法等の一部を改正する法律（平成17年法律第5号）第1条の規定による改正後の地方税法（昭和25年法律第226号。以下「新法」という。）の施行地に住所を有しない者を除く。）に係る新条例第13条第1項の規定の適用については、同項第1号中「1,000円」とあるのは、「300円」とする。
- 4 県は、平成18年度分の個人の県民税の所得割に限り、所得割の納税義務者で、前年の合計所得金額が125万円以下であり、かつ、平成17年1月1日現在において年齢65歳以上であったものの所得割（新条例第13条第3項に規定する分離課税に係る所得割を除く。以下この項において同じ。）については、新条例の規定中所得割に関する部分（新条例第16条を除く。）を適用した場合における所得割の額から、当該額の3分の2に相当する額を控除するものとする。この場合における新条例第16条の規定の適用については、同条中「前3条」とあるのは、「愛媛県県税賦課徴収条例及び愛媛県森林環境税条例の一部を改正する条例（平成17年愛媛県条例第46号）附則第4項」とする。
- 5 平成19年度分の個人の県民税の均等割に限り、前年の合計所得金額が125万円以下であり、かつ、平成17年1月1日現在において年齢65歳以上であった者（新法の施行地に住所を有しない者を除く。）に係る新条例第13条第1項の規定の適用については、同項第1号中「1,000円」とあるのは、「600円」とする。
- 6 県は、平成19年度分の個人の県民税の所得割に限り、所得割の納税義務者で、前年の合計所得金額が125万円以下であり、かつ、平成17年1月1日現在において年齢65歳以上であったものの所得割（新条例第13条第3項に規定する分離課税に係る所得割を除く。以下この項において同じ。）については、新条例の規定中所得割に関する部分（新条例第16条を除く。）を適用した場合における所得割の額から、当該額の3分の1に相当する額を控除するものとする。この場合における新条例第16条の規定の適用については、同条中「前3条」とあるのは、「愛媛県県税賦課徴収条例及び愛媛県森林環境税条例の一部を改正する条例（平成17年愛媛県条例第46号）附則第6項」とする。

附 則（平成20年4月30日条例第42号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成21年12月18日条例第65号）

(施行期日)

- 1 この条例は、平成22年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 改正後の愛媛県森林環境税条例（以下「新条例」という。）第3条の規定は、平成22年度以後の年度分の個人の県民税の均等割の税率について適用し、平成21年度分までの個人の県民税の均等割の税率については、なお従前の例による。
- 3 新条例第4条の規定は、この条例の施行の日以後に開始する事業年度及び連結事業年度並びに同日以後の地方税法（昭和25年法律第226号）第52条第2項第3号の期間に係る法人の県民税の均等割の税率について適用し、同日前に開始した事業年度及び連結事業年度並びに同日前の同号の期間に係る法人の県民税の均等割の税率については、なお従前の例による。

附 則（平成22年6月29日条例第32号抄）

(施行期日)

- 1 この条例は、平成22年10月1日から施行する。

附 則（平成24年3月27日条例第9号抄）

(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。（後略）

附 則（平成26年12月24日条例第49号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（令和元年7月9日条例第2号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（令和元年12月20日条例第20号）

この条例は、公布の日から施行する。

愛媛県森林環境保全基金条例

平成16年12月24日
条例第50号

愛媛県森林環境保全基金条例を次のように公布する。

愛媛県森林環境保全基金条例

(設置)

第1条 水源のかん養、県土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の確保その他の森林の有する公益的機能の重要性にかんがみ、森林環境の保全及び森林と共生する文化の創造に関する施策を推進するため、森林環境保全基金（以下「基金」という。）を設置する。

(積立て)

第2条 基金として積み立てる額は、愛媛県森林環境税条例（平成16年愛媛県条例第46号）の規定による森林環境税の収入額に相当する額から賦課徴収に要する費用を控除した額で一般会計歳入歳出予算（以下「予算」という。）で定める額とする。

(管理)

第3条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。

(運用益金の処理)

第4条 基金の運用から生ずる収益は、予算に計上して、基金に編入する。

(処分)

第5条 基金は、第1条の目的を達成するための事業に要する経費並びに基金の管理及び運営に要する経費に充てるため、その全部又は一部を処分することができる。

(繰替運用)

第6条 知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

(愛媛県森林環境保全基金運営委員会)

第7条 第5条に規定する事業に関する事項その他基金に関する事項を調査審議させる等のため、愛媛県森林環境保全基金運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

2 委員会は、委員10人以内で組織する。

3 委員は、学識経験のある者その他適当と認められる者のうちから、知事が委嘱する。

4 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 委員は、再任されることができる。

6 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、同様とする。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、基金の管理及び運営に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、平成17年4月1日から施行する。

愛媛県森林環境保全基金運営委員会委員名簿

任期 [令和5年 4月 1日
令和7年 3月31日

職種	現職	氏名	備考
一般県民 (公募)	石丸真智子建築設計室 代表	イシマル マチコ 石丸 真智子	
漁業関係者	愛媛県漁協女性部連合会 副会長	ウサ ヒサコ 宇佐 久子	
消費者代表	愛媛県農山漁村生活研究協議会 会長	オノヤマ カリ 小野山 かをり	
福祉関係者	愛媛大学教育学部 准教授	カワセ クミコ 川瀬 久美子	
林業関係者	愛媛県林業研究グループ連絡協議会 会長	キクチ シンイチロウ 菊池 俊一郎	
木材関係者	愛媛木材青年協議会 元会長	シモダ トモヒサ 下田 智久	
学識経験者	愛媛大学 副学長	スギモリ マサシ 杉森 正敏	
企業関係者	(一社)愛媛県建築士事務所協会 副会長	マサカキ ヒデキ 正岡 秀樹	
環境教育 関係者	愛媛県教育委員会 委員	ミネモト ヨウコ 峯本 陽子	
森林ボランティア 関係者	えひめ森の案内人会 副会長	ヨコテ ヒロコ 横手 裕子	

敬称略、五〇音順。

税制度の概要 (R2~R6)

納める方式	県民税均等割上乘せ課税方式（法定普通税）																								
納める人	県内に住所、事業所などがある個人・法人 （個人県民税及び法人県民税の均等割の納税義務者）																								
納める額	<p><個人> 年額700円 給与所得者・65歳以上の公的年金受給者は、給与・年金から「天引き」して市町に納税します。事業所得者等は、市町から送られてくる納税通知書により納税します。</p> <p><法人> 県民税均等割標準税率の7%相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>資本金等の金額の区分</th> <th>標準税率①</th> <th>森林環境税額②</th> <th>納税額(①+②)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50億円超</td> <td>800,000円</td> <td>56,000円</td> <td>856,000円</td> </tr> <tr> <td>10億円超50億円以下</td> <td>540,000円</td> <td>37,800円</td> <td>577,800円</td> </tr> <tr> <td>1億円超10億円以下</td> <td>130,000円</td> <td>9,100円</td> <td>139,100円</td> </tr> <tr> <td>1,000万円超1億円以下</td> <td>50,000円</td> <td>3,500円</td> <td>53,500円</td> </tr> <tr> <td>上記以外</td> <td>20,000円</td> <td>1,400円</td> <td>21,400円</td> </tr> </tbody> </table>	資本金等の金額の区分	標準税率①	森林環境税額②	納税額(①+②)	50億円超	800,000円	56,000円	856,000円	10億円超50億円以下	540,000円	37,800円	577,800円	1億円超10億円以下	130,000円	9,100円	139,100円	1,000万円超1億円以下	50,000円	3,500円	53,500円	上記以外	20,000円	1,400円	21,400円
資本金等の金額の区分	標準税率①	森林環境税額②	納税額(①+②)																						
50億円超	800,000円	56,000円	856,000円																						
10億円超50億円以下	540,000円	37,800円	577,800円																						
1億円超10億円以下	130,000円	9,100円	139,100円																						
1,000万円超1億円以下	50,000円	3,500円	53,500円																						
上記以外	20,000円	1,400円	21,400円																						
納める方法	<p>個人県民税は市町が給与所得者は特別徴収、事業所得者等は普通徴収、法人県民税は法人が県に申告納付します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p><個人の場合></p> </div> <div style="text-align: center;"> <p><法人の場合></p> </div> </div>																								
税収の管理	森林環境税は普通税として徴収しますが、その目的を明確にするため、基金に積み立て、基金運営委員会を設置することにより適正に管理します。																								
実施期間	実施期間は5年間とし、期間満了時に見直し・検討を行います。																								

..... お問い合わせ

〒790-8570 松山市一番町4丁目4-2 愛媛県庁
農林水産部森林局森林整備課保護緑化係
 TEL 089-912-2597 FAX 089-912-2594

みんなの力で
元気もりもり

〒791-0212 東温市田窪743
森の交流センター
 TEL 089-990-7017 FAX 089-990-7073

